

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	アジアエンジニアリング株式会社
所在地	福岡市南区清水 1 - 1 4 - 8
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	サービス業
電話番号	092-553-2800
ホームページ	https://www.asia-e.co.jp/

Well-being 向上 に向けた取組み	従業員がワーク・ライフともに充実した日々を送れるよう、時差、時短、週 2～4 日勤務、在宅など個別の状況に合わせた働き方を認めることで、生産性向上を促進し、企業、従業員相互の成長、発展を目指します。		
アンケート実施	○	アンケートの 社内共有	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名: アジアエンジニアリング株式会社

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・再雇用制度の導入 ・中高年者の積極的採用							○		○	○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・時差、時短、週2～4日勤務など多様な働き方を導入 ・育児休業中の代替要員の確保							○		○	○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・就業規則にハラスメント禁止の条項を設け防止を徹底 ・差別やハラスメントに関する定期的な研修実施・相談窓口の設置							○		○	○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・毎週水曜日をノー残業デーに設定 ・残業時間の管理徹底・平準化への取り組み ・定時退社の声掛(部署長から定期的に発信) ・年次有給休暇の積極的取得の推進(管理職や総務担当からチャットなどで定期的に発信) ・受動喫煙の防止				○		○		○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・建設コンサルタント協会などが主催する研修への参加、eラーニングの推奨 ・社内勉強会の定期的な実施 ・資格取得支援(試験対策、資格取得一時金及び資格手当の支給) ・例年大学生のインターンシップを実施							○	○		○	○						
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・燃えるごみ、燃えないごみ、リサイクルできる紙の適正な分別の徹底(分別表の掲示、燃えるごみにリサイクルできる紙が混じっていないかの確認等) ・各部署に分別ボックスを設置				○			○				○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・社用車に低燃費のハイブリッド車を3台導入 ・クールビズ・ウォームビズの推進								○				○	○				
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・インフラ設計事業の中でベンチなどの木製施設を県産木材にするなど可能な限り地域の原材料や資源を積極的に活用								○				○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・雨水貯留槽の設置								○									
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○		○	・成果物に対する照査体制を整備(照査にベテラン社員を配置)				○								○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・インフラ設計事業の中で可能な限りユニバーサルデザインを導入	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		・紙媒体については施錠できる棚に保管 ・電子媒体についてはアクセス権を最小限に制限 ・成果物に関する個人情報は部署長もしくは照査技術者が確認し適切に管理																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・独占禁止法コンプライアンス・プログラム策定 平成23年6月 ・コンプライアンスに関する研修会への参加 1回/年 ・コンプライアンスに関する社内研修を定期的に実施																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。		○		・経営理念や経営目標を書いた紙を従業員の目につくよう事業所の目立つところに掲示									○	○						○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事業継続計画(BCP)を策定											○	○	○			○	